

週に1回のごほうびケア!

お風呂で 潤い & ハリ を閉じ込める

潤い満タンパックにTRY!

ココロもカラダもリラックスするバスタイム。

血行がよくなり、有効成分の浸透がよくなる時間にごほうびケアをプラスしてみましょう。

START

クレンジング&洗顔

メイクや毛穴の汚れを落とし、タオルでやさしく水気を拭き取りましょう。

STEP 1

美容液を塗る

エイジングケア美容液をたっぷり顔にのせましょう。美容液は5push以上贅沢に使って、肌を潤いで包みこみましょう!

Plus One フェイスマッサージ

顔の下から上に向かってマッサージ。やさしい力で重力に逆らうように行いましょう。



STEP 2

フェイスマスク+ホットタオル

浸透力を高める遠赤外線タイプのフェイスマスクをして、その上からホットタオルを重ねましょう。肌が柔らかくなり、有効成分が肌の奥までじんわり届きやすくなります。

ホットタオルのつくりかた

熱めのお湯でタオルを濡らし、固く絞りましょう。



FINISH

潤い満タン肌へ

タオルが冷めたらフェイスマスクを外し、美容液をぬるま湯で洗い流します。乾燥しがちな目元や口元など、手でさわって肌の状態をチェックしてみましょう。きっともっちりとした潤いとハリを感じられるはず! お風呂から上がった後、潤いを逃さないようにすぐスキンケアをしましょう。



CHECK!

潤い満タンパックは、お風呂上がりや朝のスキンケアに取り入れても◎!

潤い + ハリ = 若々しい肌 年齢肌にブレーキ!

「いつまでも若々しく、美しくいたい」それは女性の永遠の願いです。

しかし、年齢とともに肌の状態は変化してしまうもの。乾燥やたるみ、くすみなど、これまでは全く気にならなかった年齢肌の悩みが現れて、ふと鏡の中の自分を見た時にショックを受けたという経験がある人も多いのでは? この原因の1つは、加齢によって体や肌の新陳代謝が低下し、細胞に少しずつダメージが蓄積していくことだと言われています。

どれだけ髪型や服装で若々しく見える工夫をしても、肌にシミやシワがあるとどうしても老けたイメージを与えてしまいます。肌からイキイキとした印象を生み出すためには、年齢や悩みに応じたケア用品に切り替えることはもちろん、潤いとエイジングケア成分が詰まった美容液パックも有効です。

週に1回のごほうびケアとして取り入れてみませんか?

あなたの肌は大丈夫? 年齢肌CHECK

- シミやソバカスが増え、肌に透明感がなくなった
- 肌にハリや弾力を感じにくくなった
- まぶたが下がり、目の印象が変わった
- 今使用しているスキンケア化粧品に効果を感じない

WARNING

1つでも当てはまった人は
スキンケアを見直してみましょう!

年齢によって ターンオーバーの周期は変化する

肌が生まれ変わるターンオーバーの周期は加齢とともに長くなり、傷や肌荒れが治りにくくなると言われています。日頃から丁寧な洗顔や保湿など、ターンオーバーの周期を整えるケアを取り入れることが大切です。



普段のケアに ひと手間プラス!



朝晩の洗顔後には化粧水や美容液をただつけるだけでなく、ひと手間をかけることで水分や有効成分の浸透がよくなります。

スキンケアの後には必ず!

ハンドプレス

化粧水や美容液などをつけた後は、手のひらでやさしく顔全体を包みこみ、ハンドプレスしましょう。

1 浸透効果

手のひらの温度や圧力によって、ただつけるだけの時よりも多くの水分や有効成分が浸透しやすくなります。

2 マッサージ効果

手のひらでやさしく押さえることで、顔全体の血行促進やリラックス効果があると言われています。

POINT

- ハンドプレスの前には手を洗い、清潔な状態にしておきましょう。
- 化粧水や美容液を手のひらに出し、軽くあたためてからハンドプレスしましょう。
- 一度にたくさんの化粧水や美容液をつけるのではなく、適量を何度かに分けて丁寧に浸透させていきましょう。

